

(2020年度 推薦入試 用)

入 構 許 可 申 請 書

令和 年 月 日

岩 手 大 学 長 殿

(申請者)
学生証番号 _____

_____ 学部 _____ 学科・課程 _____ 年次

_____ 研究科 _____ 専攻 _____ 年次

氏名 _____

下記の理由により、推薦入試 当日に入構等したいので、許可願います。

記

入館場所(例： 学部 号館 研究室)

理由(詳細に記入してください。)

上記の者について、入学試験に影響を与えないよう指導しますので、入構等を許可願います。

指導教員等 _____ 印

コース長・専攻長・プログラム長，入試委員 _____ 印

入構規制

- (1) 令和元年11月20日(水)は、**原則として入構等を禁止**します。
- (2) 特別の理由により、当日に入構等しなければならない者は、「入構許可申請書」に入構等理由等を記入し、指導教員等(理工学部及び工学研究科は指導教員等及びコース長・専攻長の連名，農学部は指導教員等及び入試委員の連名，総合科学研究科[理工学部の教員を指導教員にしている学生のみ]は指導教員等及びプログラム長・コース長の連名)からの許可を得たうえで、11月15日(金)正午までに、学生センターA棟大学院・専門教育課窓口(人社・教育： 番窓口，理工・農： 番窓口，総合科学研究科： 番窓口)に申請し、リボンを受け取ってください。
なお、入構等中は必ずリボンを着用してください。

コース長・専攻長・プログラム長(理工学部・工学研究科・総合科学研究科の一部)と、入試委員(農学部)は裏面に掲載しています。

申請受付期限を過ぎたものは、いかなる理由があっても受理しません。

リボンの再交付はしません。

リボンは、11月22日(金)までに学生センターA棟窓口へ必ず返却すること。

リボンの返却

年 月 日

理工学部 コース長

| | |
|----------------------|--------|
| 化学・生命理工学科（化学コース） | 竹口 竜弥 |
| 〃（生命コース） | 一ノ瀬 充行 |
| 物理・材料理工学科（数理・物理コース） | 尾臺 喜孝 |
| 〃（マテリアルコース） | 小林 悟 |
| システム創成工学科（電気電子通信コース） | 向川 政治 |
| 〃（知能・メディア情報コース） | 藤本 忠博 |
| 〃（機械科学コース） | 花原 和之 |
| 〃（社会基盤・環境コース） | 伊藤 歩 |

理工学研究科 専攻長

| | |
|---------------|-------|
| 自然・応用科学専攻 | 竹口 竜弥 |
| システム創成工学専攻 | 永田 仁史 |
| デザイン・メディア工学専攻 | 藤本 忠博 |

総合科学研究科 プログラム長・コース長

| | |
|-----------------|--------|
| （地域創生専攻） | |
| 金型・鋳造プログラム長 | 西村 文仁 |
| 社会基盤・環境工学プログラム長 | 伊藤 歩 |
| （理工学専攻） | |
| 物質化学コース | 竹口 竜弥 |
| 生命科学コース | 一ノ瀬 充行 |
| 数理・物理コース | 中山 敦子 |
| 材料科学コース | 小林 悟 |
| 電気電子通信コース | 向川 政治 |
| 機械・航空宇宙コース | 花原 和之 |
| 知能情報コース | 永田 仁史 |
| デザイン・メディア工学コース | 藤本 忠博 |

農学部 入試委員

| | |
|---------------|----------------------|
| 植物生命科学科 | 河村 幸男 |
| 応用生物化学科 | 立石 貴浩 |
| 森林科学科 | 小藤田 久義 |
| 食料生産環境学科 | 〔農村地域デザイン学コース〕 折笠 貴寛 |
| 〃 | 〔農産業システム学コース〕 |
| 〃（水産システム学コース） | 袁 春紅 |
| 動物科学科 | 築城 幹典 |
| 共同獣医学科 | 高橋 透 |

中牟田 信明